

## 見 積 参 考 資 料

委託業務の名称：管路耐震適合性評価業務委託

- 1 本見積参考資料は、積算数量の積算内容を示したもので、請負契約上の拘束力を生じるものではなく「設計図書」とはならない。

よって、業務目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

※ 見積参考資料に記載された事項は、当該業務の許容価格算出のために使用した条件であり、入札の公平性並びに円滑化を図るため示したもので、入札者の判断基準等を拘束するものではない。よって、入札者の判断基準と相違する場合であっても変更の対象としない。ただし、業務内容等に相違が生じた場合は、監督員と協議すること。

### 2 設計金額の表示単位

本業務の設計金額の表示単位は、以下のとおりとする。

項 目	数値処理	単位（円）
1. 内訳表	一円未満切り捨て	円止まり
2. 代価表	一円未満切り捨て	円止まり
3. 直接人件費	—	円止まり
4. 直接経費	一円未満切り捨て	円止まり
5. その他原価	一円未満切り捨て	円止まり
6. 一般管理費等	業務価格が万円単位になるように、万円未満を端数調整	円止まり
7. 業務価格	—	万円止まり
8. 消費税等相当額	—	円止まり
9. 業務委託料	—	円止まり

### 3 積算条件

本業務は、下記の条件で積算を行っている。

- ① 適用単価 令和6年3月 国土交通省公表の公共工事設計労務単価及び設計業務委託等技術者単価
- ② 積算基準書年版 令和5年度 水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）  
令和5年度 業務関係積算基準及び標準歩掛

### 4 その他

#### 簡易報告書印刷製本費

簡易報告書印刷製本費は、次式により算出している。

$$\text{簡易報告書印刷製本費} = (10 - 0.5 \times A) \% \times \frac{\text{直接人件費}}{2} \times \frac{1}{3}$$
$$A = \text{直接人件費} \div 1,000,000$$

注1) Aは、小数第2位（小数第3位四捨五入）とする。

2) 算出した額は、1円単位（1円未満切捨て）とする。